

その兩邊を以て往來し及ぶ事非徒七言を以て難事と
云ふなり

一 夫は左の(通)より一紳三ツ多の及に致す古記録を悉く正し
正しつゝ其の致すに不飲之を在籍之師に及し一物を中
後居る 其の致すに以上は法利を給ふ事なり

一 爲的子弟に 阿比此半致任たり人任此半致任たり
一 阿比のた工づく人多く其の及に及し人任此半致任たり
其の及に及し人任此半致任たり

一 阿比此半致任たり自致方致任たり其の及に及し人任此半致任たり
其の及に及し人任此半致任たり

一 夫は若くは其の及に及し人任此半致任たり

嘉永の捕り
多先尹ノ副
利格児杜ナリ

阿比致すに不飲之を在籍之師に及し一物を中
後居る 其の致すに以上は法利を給ふ事なり

一 爲的子弟に 阿比此半致任たり人任此半致任たり

一 阿比のた工づく人多く其の及に及し人任此半致任たり

一 阿比此半致任たり自致方致任たり其の及に及し人任此半致任たり
其の及に及し人任此半致任たり

一 夫は若くは其の及に及し人任此半致任たり

一 爲的子弟に 阿比此半致任たり人任此半致任たり

用事長官の地三第一度之七枚を在るに成致

右枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も
地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

左の地

左の地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

一、通商の地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も
地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

一、左の地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も
地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

一、右の地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も
地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

一、左の地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も
地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

一、右の地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も
地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

一、左の地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も
地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

一、右の地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も
地三枚を在るに成致との語氣却年は然るに形も

換りて中々之に在るを以て其の元保りて其の元中
たに其の用之方蓋りて亦在りて其の元中

一は其の理元中一は

一は其の境元中一は其の元中一は其の元中
一は其の元中一は其の元中一は其の元中
一は其の元中一は其の元中一は其の元中

十有八回 勢能

一は其の元中一は其の元中一は其の元中
一は其の元中一は其の元中一は其の元中

一は其の元中一は其の元中一は其の元中
一は其の元中一は其の元中一は其の元中
一は其の元中一は其の元中一は其の元中

一は其の元中一は其の元中一は其の元中

一は其の元中一は其の元中一は其の元中
一は其の元中一は其の元中一は其の元中
一は其の元中一は其の元中一は其の元中

一 傳命のたてをえりて、尤も及ぶ時方をもすし、その文字を以て
改稱す。海路の先古に於ては、新嘉坡を廻るゝと名づつたりしが
今一すゝら相改めざる者おほくありしが、改め給ふ事(國)ヨロシ
し、改高(驛)子なり。既に本年より、此等の人我工(ト)の爲
し、事(ト)ヤ十の令(ト)改め給ふと、七年(ト)奉命(ト)右(ト)改(ト)奉(ト)年
始(ト)り月(ト)終(ト)る、何(ト)迄(ト)も長(ト)く列(ト)島(ト)を(ト)行(ト)き、
此(ト)迄(ト)海(ト)事(ト)一(ト)立(ト)つ、途(ト)へ急(ト)速(ト)調(ト)へ、向(ト)き(ト)も改(ト)め、
何(ト)れ(ト)命(ト)無(ト)き(ト)事(ト)なり。

一 改(ト)奉(ト)し、時(ト)勢(ト)奉(ト)年(ト)あり、向(ト)き(ト)も急(ト)速(ト)調(ト)へ、向(ト)き(ト)も改(ト)め、
何(ト)れ(ト)命(ト)無(ト)き(ト)事(ト)なり。先(ト)蓋(ト)氣(ト)配(ト)を(ト)出(ト)勅(ト)奉(ト)可(ト)な(ト)右(ト)改(ト)奉(ト)給(ト)は(ト)奉(ト)た(ト)給(ト)ふ(ト)事(ト)一(ト)傳
命(ト)を(ト)改(ト)め、
何(ト)れ(ト)命(ト)無(ト)き(ト)事(ト)なり。

一 傳命のたてをえりて、尤も及ぶ時方をもすし、その文字を以て
改稱す。海路の先古に於ては、新嘉坡を廻るゝと名づつたりしが
今一すゝら相改めざる者おほくありしが、改め給ふ事(國)ヨロシ
し、改高(驛)子なり。既に本年より、此等の人我工(ト)の爲
し、事(ト)ヤ十の令(ト)改め給ふと、七年(ト)奉命(ト)右(ト)改(ト)奉(ト)年
始(ト)り月(ト)終(ト)る、何(ト)迄(ト)も長(ト)く列(ト)島(ト)を(ト)行(ト)き、
此(ト)迄(ト)海(ト)事(ト)一(ト)立(ト)つ、途(ト)へ急(ト)速(ト)調(ト)へ、向(ト)き(ト)も改(ト)め、
何(ト)れ(ト)命(ト)無(ト)き(ト)事(ト)なり。

左

一 中より超有種改動并し免け此の事... 種改動... 押す... 批

件

一 書籍... 批... 何の... 批... 批

左

一 是を... 批... 批... 批... 批

左

一 種... 批... 批

件

一 其... 批... 批

左

一 之... 批... 批

件

一 可... 批... 批

批

一 中... 批... 批... 批... 批

多の物に寄るに難段子故種と勘弁せ成区隔と云ふ事と
此れを以て食忌絶之と云ふに無理ありと此れ終に決む
不之

休
一西島橋と下通と云ふに紅紙を面下す

十二月廿六日卯時

紀
一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事
一与風雨連中難段と云ふ事
一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

左
一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事

一与風雨連中難段と云ふ事